

IV 参考資料

計画見直しの経過

開催日	内容	摘要
令和7年2月20日	後期見直しに係る説明会 ・見直し方針を各課に説明し、作業を依頼	課長・課長補佐・ 係長職
2月25日	広尾町まちづくり推進計画委員会 ・見直し方針の説明	委員18人
5月23日	政策等プロジェクト推進委員会 ・見直し内容の確認	
5月28・29日	主管者会議 ・見直し原案の決定	
6月17日	議員協議会 ・見直し方針、スケジュールの説明 ・見直し原案資料の配布	
6月24日	広尾町まちづくり推進計画委員会 ・見直し原案を町長から諮問 ・重点プロジェクトの見直し・追加に係る審議 ・専門部会の設置	委員17人
7月9日	第3専門部会 ・基本目標4の審査	部会員12人 (委員6・職員6)
7月15日	第2専門部会 ・基本目標2・3の審査	部会員13人 (委員7・職員6)
7月22日	第1専門部会 ・基本目標1・5の審査	部会員12人 (委員6・職員6)
8月19日	主管者会議 ・見直し原案から見直し案への修正内容の協議	
8月21日	広尾町まちづくり推進計画委員会 ・専門部会の審議結果報告 ・総括質疑 ・答申内容の協議 ・委員長から町長へ答申	委員18人
8月22日	主管者会議(書面) ・見直し原案から見直し案への修正に係る最終 決定	
9月3日	議員協議会 ・見直し案の説明	
9月5日	まちづくり町民意見公募(9月30日まで実施) ・町内7か所で実施、意見3件(1人) ※計画への反映なし	
10月17日	主管者会議 ・見直し内容の最終確定(計画本文、実施計画)	

開催日	内容	摘要
令和7年 10月 31日	広尾町まちづくり推進計画委員会 ・見直し内容の承認（計画本文、実施計画）	委員 15 人
11月 7日	広尾町議会合同委員会（総務、産業） ・見直し案に係る所管事務調査	全議員
11月 10日	主管者会議（書面） ・合同委員会での議論を踏まえた見直し内容の修正	
12月 2日	広尾町議会第4回定例会 ・見直し案を議決	

基本計画（施策）の成果目標一覧

（★：後期に指標を新たに追加、または内容、目標値を変更した指標）

I 活動指標（アウトプット） ※何をどれくらいやったかを把握するためのものさし	単位	現 状 (令和元年後)	中間目標 (5年後)	最終目標 (10年後)
基本目標1				
★雑海藻駆除面積(重機、SK フ-フ)【単年】	ha	2.7(R6)		3
マツカワ種苗放流数【単年】	匹	50,000	50,000	50,000
広尾産オリジナル製品の開発件数【累計】	件	–	1	2
★町民の森づくり事業への参加者数【単年】	人	156(R5)		200
★広尾町産材の流通拡大	–	–(R6)		コンテナ 移出の実現
★国有林を除く町有林及び私有林の森林整備面積 (間伐等)【単年】	ha	149(R5)		200
★伐採跡地を含む無立木地面積	ha	371(R5)		250
新たな特産品として商品化した商品の種類【累計】	種類	–	5	10
買い物支援サービスの構築	–	–	着手済・試行中	構築済
観光協会ウェブサイトの構築	–	–	構築済	構築済
サンタランドを盛り上げる新たな民間団体の設立	–	–	設立済	設立済
★体験型観光プログラムの実施数【単年】	–	25(R6)		35
空き地・空き店舗・空き家等情報データベースの構築	–	–	着手済	構築済
多様な人材を労働者として受け入れる体制の整備	–	–	整備済	整備済
★定期航路の開設数【累計】	–	1(R6)		2
地元企業による事業場の増設数【累計】	棟	–	2	4
基本目標2				
保育士の人数	人	16(R2)	17	18
支援員の人数	人	2(R2)	4	6
子育てボランティアの人数【累計】	人	0(R2)	5	10
子育て応援ボランティアの組織数【累計】	組織	–(R2)	1	1
★ファミリー・サポート・センターの利用回数【単年】	回	3(R6)		8
コミュニティソーシャルワーカーによる相談人数【単年】	人	84	90	95
障害者や高齢者など様々な立場の人が集まる場【累計】	箇所	2	3	4
「お互いさまひろお通信」での情報発信回数【単年】	回	3	6	7
広報紙、各種会議等での老人クラブ加入促進広報回数【単年】	回	–	1	2
★認知症サポーター養成者数【累計】	人	2,040(R6)		2,500
いきいき百歳体操等、通いの場への参加率	%	8.7(H30)	9.5	10.0
健康チェックの必要性に関する啓発回数【単年】	回	1	2	2
健康増進用品の周知回数【単年】	回	2	4	5

I 活動指標（アウトプット） ※何をどれくらいやったかを把握するためのものさし	単位	現 状 (令和元年後)	中間目標 (5年後)	最終目標 (10年後)
★食育教室の開催回数【単年】	回	11(R6)		11
★診療科数	科	9(R6)		10
常勤医数	人	3	4	5
基本目標3				
幼小連携会議開催回数【単年】	回	0	2	4
幼児教育研修会開催回数【単年】	回	0	2	2
小・中学校教職員の週の平均勤務時間(土日を含む)	時間	44	43	42
広尾高校町民応援体制の整備	－	－	整備済	整備済
プロモーションビデオを製作した生涯学習サークルの数【累計】	団体	－(H30)	5	10
総合型地域スポーツクラブの設立数【累計】	組織	－(H30)	設立準備	1
趣味・教養学習講座「マイプラン」の開催回数【単年】	回	6(H30)	10	10
大人の文化講座開催回数【単年】	回	2(H30)	5	5
出前講座開催回数【単年】	回	416(H30)	450	450
高齢者と子育て世代の交流の場の数【累計】	箇所	－	1	2
家庭教育学級の開催回数【単年】	回	10	12	12
プロモーションビデオを製作した文化サークルの数【累計】	団体	－	10	15
新しい文化活動のアンケート調査の実施	－	－	毎年実施	毎年実施
広尾の歴史「語り部」保存事業の実施回数【単年】	回	－	1	1
出前博物館の開催回数【単年】	回	－	1	1
博物館応援ボランティアの組織数【累計】	組織	－	1	1
広尾の文化財の情報発信回数【単年】	回	－	6	6
基本目標4				
「地域防災マスター」の人数【累計】	人	2	10	20
自主防災組織の数【累計】	組織	18	30	38
★救命講習の受講率【延べ人数・累計】	%	1,983(R6)		3,000
★消防団員の充足数(定員 120 人)	%	68(R6) (109人／160人)		100 (120人／120人)
出前講座等による免許返納の啓発回数【単年】	回	1	2	3
「宅配便利帳」のPR回数【単年】	回	－	12	12
買い物支援サービスの構築(再掲)	－	－	着手済・試行中	構築済
除排雪作業の情報発信回数【単年】	回	1	3	3
地域交通体制検討組織の設立数【累計】	組織	－	1	1
空き家活用・解体への助言、提案件数【単年】	件	10	10	10
出前講座等によるごみ減量の啓発回数【単年】	回	1	2	3

I 活動指標（アウトプット） ※何をどれくらいやったかを把握するためのものさし	単位	現 状 (令和元年後)	中間目標 (5年後)	最終目標 (10年後)
今後更新が必要な浄水場施設計装・機械設備 (上段:箇所数、下段:更新率)【累計】	箇所 %	— —	43 35	92 75
今後更新が必要な水道管路網 (上段:延長、下段:更新率)【累計】	m %	— —	2,371 42	4,803 85
下水終末処理場の機器更新率	%	—	50	90
公共施設における公衆無線LANの設置箇所数【累計】	箇所	2	8	10
公用車への電気自動車の導入台数【累計】	台	0	1	2
★再生可能エネルギー設備を導入した公共施設数【累計】	施設	3(R6)		6
★多目的公園の整備箇所数【累計】	箇所	—(R6)		1
自然を学ぶ環境学習の開催回数【単年】	回	0	2	3

基本目標5

まちづくり町民みらい会議の開催回数【単年】	回	3	5	5
まちづくりへの町民参加に関するルールの作成	—	—	作成済	作成済
「まちを学ぶ講座」の開催回数【単年】	回	—	3	5
集中講座の開催回数【単年】	回	—	2	2
町民通信員など町民による広報紙への情報発信回数【単年】	回	0	12	36
町民通信員など町民によるSNSへの情報発信回数【単年】	回	0	24	48
公共施設(建物)の管理面積	m ²	123,321	117,155	110,989
地方債(借金)残高の金額	億円	157.6	122.3	77.7
移住体験住宅利用者数【単年】	人	6	20	30
移住体験延べ滞在日数【単年】	日	103	350	400
労働を伴う移住体験人数【累計】	人	4	12	20
★農山漁村ホームステイ事業への参加者数【単年】 (上段:受入れ家庭、下段:子ども)	戸 人	延べ 29(R6) 延べ 99(R6)		延べ32 延べ 120
結婚相談所入会者数	人	10	30	30
まちづくり事業の開催回数【累計】	回	0	5	10

II 成果指標（アウトカム） ※どのような効果があったかを把握するためのものさし	単位	現 状 (令和元年後)	中間目標 (5年後)	最終目標 (10年後)
基本目標1				
コンブ生産量【単年】	トン	86(H30)	100	100
ウニ生産量【単年】	トン	19(H30)	20	20
★生乳生産量【単年】	トン	67,000(R6)		73,300
★新規就農者戸数【累計】	戸	1		5
★国有林を除く町有林及び私有林の森林整備率(間伐等)	%	34(R5)		70
★伐採跡地を含む無立木地の解消率	%	24(R5)		60
年間商品販売額(経済センサス)【単年】	百万円	(H28)8,348	(R3)8,350	(R8)8,000
年間製造品等出荷額(経済センサス)【単年】	百万円	(H28)9,228	(R3)10,000	(R8)11,000
サンタクラブカードの町民保有率	%	51.3	60.0	70.0
個人版ふるさと納税寄附額【単年】	百万円	97	150	200
★サンタカード申込み通数【単年】	通	15,326	17,000	20,000
★大丸山森林公園への年間来場者数【単年】	人	49,116(R6)		60,000
進出企業数【累計】	件	—	1	2
★新規起業件数【累計】	件	5(R6)		15
労働を伴う短期滞在者数【単年】	人	—	3	5
★起業家等支援事業を通じた起業による新規雇用者数【累計】	人	18(R6)		35
貨物取扱量【単年】	万トン	145(H30)	155	155
基本目標2				
保育園・保育所の待機児童数	人	0(R2)	0	0
子育てに不安を感じていない世帯の割合	%	20	50	80
(ア)町の子育て支援事業に満足している保護者	%	23	50	80
ボランティアの登録人数【単年】	人	188	193	198
「お互いさまひろお」の活動者数	人	27	35	40
高齢者勤労事業部登録者数【単年】	人	45	50	50
老人クラブ加入者数【単年】	人	381	390	400
要介護認定率	%	15.2	17.4	18.0
特定健診を受けている人の割合	%	33.7(H30)	60	60
特定保健指導を利用する人の割合	%	35.7(H30)	60	60
★特定健診における運動習慣がある人の割合	%	25.6(R5)		35
★特定健診における朝食を欠食する人の割合	%	13.2(R5)		10
1日平均患者数(外来)	人	166(R1.9)	171	175
★1日平均患者数(入院)	人	30(R6)		36

II 成果指標（アウトカム） ※どのような効果があったかを把握するためのものさし	単位	現 状 (令和元年後)	中間目標 (5年後)	最終目標 (10年後)
基本目標3				
幼児教育5領域10の姿の達成度	%	40	60	80
全国学力学習状況調査における全国平均比(小学校 算数・国語の合計)	%	96	98	100
地元から広尾高校への進学率	%	65	70	75
趣味・教養学習講座「マイプラン」への延べ参加者数【単年】	人	49(H30)	80	80
大人の文化講座への延べ参加者数【単年】	人	19(H30)	50	50
出前講座への延べ参加者数【単年】	人	6,783(H30)	7,000	7,000
図書の合計貸し出し冊数【単年】	冊	30,951(H30)	31,000	31,000
全国体力・運動能力、運動習慣等調査(5年生)に おける全国平均比(8種目の平均)【単年】	%	96.3	100	100
家庭教育学級への延べ参加者数【単年】	人	170	170	170
全国学力・学習状況調査(6年生)における朝ごはん を毎日食べる子どもの割合	%	80	85	90
全国学力・学習状況調査(6年生)における家庭学習 に取り組む1日の平均時間	時間	1.27	1.5	1.5
芸術祭入場者数【単年】	人	629	630	630
文化・社会教育サークル数	団体	32	32	32
文化協会加盟団体会員数	人	270	270	270
海洋博物館・伝習館年間入場者数【単年】	人	696(H30)	1,000	2,000
博物館応援ボランティアの会員数	人	—	3	5
基本目標4				
(ア)町民の防災対策への満足度	%	35.6(H30)	50	70
年間火災発生数【単年】	件	5	0	0
住宅用火災警報器の普及率	%	78	100	100
高齢者の免許返納件数【累計】	件	20	25	30
町内の死亡交通事故発生件数【単年】	件	1	0	0
町内の犯罪発生件数【単年】	件	24	15	0
(ア)買い物の便利さに対する満足度	%	19(H30)	25	50
除排雪作業への苦情件数【単年】	件	(過年度平均)30	15	15
(ア)地域公共交通への満足度	%	31.1(H30)	45.0	60.0
(ア)居住環境の満足度	%	53.4(H30)	60.0	60.0
1人1日当たりのごみの排出量	g	1,045	1,010	995

II 成果指標（アウトカム） ※どのような効果があったかを把握するためのものさし	単位	現 状 (令和元年後)	中間目標 (5年後)	最終目標 (10年後)
高速通信網の整備率	%	85.4	85.4	100
★マイナンバーカードの普及率	%	77.9(R7.2)		85.0
役場庁舎の年間電力使用量【単年】	kWh	(H30) 261,604	180,000	150,000
(ア)公園緑地等の整備に対する満足度	%	(H30) 23.6	50	70
(ア)まちなみや景観などの満足度	%	(H30) 20.2	40.0	60.0
(ア)住民が参加してみたい、大切だと思う活動のうち、「自然保護、愛護活動」と答えた人の割合	%	(H30) 16.4	20.0	25.0

基本目標5

まちづくり意見公募手続制度による住民からの意見提出件数(1案件あたりの平均)	件	3.3	5	7
まちづくり活動支援事業交付金を活用した住民主体によるまちづくり活動の件数【単年】	件	2	5	7
(ア)まちづくりに意見・要望を反映させる場や機会に対する住民満足度	%	(H30) 17.5	50	70
人材育成事業から派生したまちづくり団体の数【累計】	件	1	2	3
(ア)行政に対する住民の意見や要望を反映させる場や機会に対する満足度	%	(H30) 17.5	30.0	50.0
★公共施設(建物)の管理費【単年】	百万円	479(R6)		450
毎年の償還(返済)額【単年】	百万円	1,635.8	1,571.0	1,138.0
体験事業を経た移住者数【累計】	人	0	10	20
年間婚姻数(広尾町に婚姻届を提出した組数)【単年】	組	20	24	24

注:指標中の「(ア)」は、「まちづくり町民アンケート」により数値を把握するもの。

広尾町まちづくり推進計画委員会条例

平成10年6月30日 条例第15号

(設置)

第1条 広尾町の有する豊かな資源を有効に利用し、及び開発して産業を振興するとともに、生活、文化等に関する施策を推進し、もって町民福祉の向上を図る見地から、広尾町まちづくり推進計画（以下「まちづくり計画」という。）を作成し推進するため、町長の付属機関として、広尾町まちづくり推進計画委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 委員会は、広尾町に関するまちづくり計画（計画変更を含む。）につき、町長の諮問に応じて調査審議し、又は意見を具申する。

2 委員会は、まちづくり計画の進捗状況の報告を求め、主要な施策の推進に関し、町長に助言することができる。

(組織)

第3条 委員会は、委員30人以内をもって組織する。

2 委員は、有職者、関係機関等に属する者その他町民のうちから町長が委嘱する。

3 特別な事項を調査審議するため必要があるときは、委員会に臨時委員を置くことができる。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は3年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は再任されることができる。

3 臨時委員は、特別な事項に関する調査審議が終了したときは、委員を解かれたものとみなす。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長各1名を置き、委員の互選により選出する。

2 委員長は会議の議長となり、会務を総括する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

4 委員長、副委員長ともに事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、必要に応じ委員長が招集する。

2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

(専門部会)

第7条 委員会に委員会の決定により専門部会を置くことができる。

2 専門部会は委員（臨時委員を除く。）及び町職員並びに行政委員会の職員をもって構成する。

3 専門部会は第2条の規定による具申及び助言に関し、委員会から付託された事項について調査審議し、又は案等を作成することができる。

(町長への委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は町長が規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

広尾町まちづくり推進計画委員会条例施行規則

平成10年6月30日 規則第21号

(趣旨)

第1条 この規則は、広尾町まちづくり推進計画委員会条例（平成10年条例第15号）第8条の規定に基づき、広尾町まちづくり推進計画委員会（以下「委員会」という。）の会議の運営並びに事務処理に関する事項を定めるものとする。

(議事)

第2条 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(町長への具申等)

第3条 広尾町まちづくり推進計画委員会条例第2条の規定による町長への具申又は助言は、委員長が委員会の調査審議に係る経過を記録し、文書をもって行うものとする。

(専門部会)

第4条 専門部会は、委員長が指名する委員、町長及び行政委員会の長が指名する職員をもって組織する。

2 専門部会に部会長を置き、当該部会に属する町職員を除く部会員のうちから互選により選出する。

3 専門部会の会議は、必要に応じ部会長が招集する。

4 部会長は、専門部会を代表し、議事その他専門部会の事務を処理する。

5 専門部会の議事は、部会員の過半数で決し、可否同数のときは、部会長の決するところによる。

6 部会長は、委員会から付託された事項の調査審議が終了し、又は案等の作成が完了したときは、その審議経過を記録し、委員会に報告しなければならない。

(合同専門部会)

第5条 委員会の委員長は、必要により2以上の専門部会をもって、合同専門部会を設置し、会議を開催し、各専門部会が所掌事項について、調整を図ることができる。

(意見の陳述)

第6条 部会長は、所属する専門部会の所掌事項について、他の部会に出席し、意見を述べることができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は企画課企画防災係、専門部会の庶務は、当該部会の部会員として、指名された町職員がこれに充たるものとする。

(委員長への委任)

第8条 この規則に定めるもののほか、委員会及び専門部会の議事その他の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会にはかって定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成15年規則第43号）

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則（平成30年規則第8号）

(施行期日)

1 この規則は、平成30年4月1日から施行する。

広尾町まちづくり推進計画委員会委員名簿

任期：2027年(令和9年)2月26日まで

役職	委員選考区分	氏名	出身母体 ※任用当時
委員長	保健・医療・福祉・教育	櫻井 宏明	福祉（社会福祉協議会事務局長）
副委員長	地域代表	我妻 群司	野塚市街町内会長
委員	公募委員	早坂 重光	
		田中 将司	
		藤井 宏樹	
		鈴木 珠世	
		徳永 光起	
		神野 梢	
地域代表		辻田 廣行	町内会連合会副会長
		會川 英二	音調津町内会会計
		大谷 昌之	豊似市街町内会長
		白幡 すみ子	町内会女性部連絡会会长
産業団体		竹浪 公毅	漁業振興（漁協参事）
		城山 美津枝	漁業振興（漁協女性部長）
		保志 弘一	漁業振興（漁協青年部長）
		阿部 昌幸	農業振興（農協営農事業部長）
		田辺 晃子	農業振興（農協女性部）
		山川 高史	農業振興（農協青年部長）
		福西 寛雄	林業振興（森林組合常務理事）
		佐久間 宣明	商工業振興（商工会指導課長）
		川津 和子	商工業振興（商工会女性部副部長）
		竹山 章生	商工業振興（商工会青年部長）
保健・医療・福祉・教育		齊藤 芳秀	学校教育（広尾町校長会長）
		田村 郁夫	学校教育（広尾高等学校長）

事務局長	企画課長	鎌田 慎
事務局	企画課長補佐	木下 慶太
	企画課企画防災係主任	福原 瑞生
	企画課企画防災係主事	石澤 佑大
	企画課企画防災係主事補	西保 慶次郎

広尾町まちづくり推進計画委員会 専門部会員名簿

区分		第1専門部会	第2専門部会	第3専門部会
部会員	まちづくり委員 ◎部会長	◎早坂 重光 神野 梢 竹浪 公毅 保志 弘一 阿部 昌幸 山川 高史 福西 寛雄 竹山 章生	◎徳永 光起 藤井 宏樹 鈴木 珠世 大谷 昌之 田辺 晃子 櫻井 宏明 齊藤 芳秀 田村 郁夫	◎田中 将司 辻田 廣行 會川 英二 我妻 群司 白幡すみ子 城山美津枝 佐久間宣明 川津 和子
		◎寺井 真 (農林) 室谷 直宏 (水商) 須田 圭一 (港湾) 小澤 達也 (水商) 小林 嵩幸 (総務) 森田 康祐 (企画)	◎山畠 裕貴 (福祉) 村中 晃央 (社教) 三浦 弘樹 (管理) 佐藤 寛光 (福祉) 杉山 絹子 (福祉) 一色 優聰 (子育)	◎楠本 直美 (建水) 柏崎弥香子 (住民) 三上 昌樹 (建水) 坂田 邦昭 (消防) 竹川 浩司 (住民) 南部 圭佑 (総務)
		事務局 (企画課職員)	福原 瑞生	石澤 佑大
				木下 慶太

●各専門部会の審議分担内容

第1専門部会

『豊かな自然を生かした活力ある産業のまちづくり』

『次世代に引き継ぐことができるまちづくり』

第2専門部会

『住み慣れた地域で安心して暮らせる支え合いのまちづくり』

『豊かな心を育み文化を高めるまちづくり』

第3専門部会

『住みやすさが感じられるまちづくり』

農林=農林課

社教=教育委員会社会教育課

水商=水産商工観光課

管理=教育委員会管理課

港湾=港湾課

子育=子育て支援室

総務=総務課

建水=建設水道課

企画=企画課

住民=住民課

福祉=保健福祉課

消防=消防署



第6次 広尾町まちづくり推進総合計画(後期) 令和8年度～令和12年度



発行 北海道広尾町 発行時期 令和8年3月